

第12回いたばし男女平等フォーラム  
愛されたい、愛したい ～人はなぜ手をつなぐのか～

平成23年11月19日(土)  
板橋区立グリーンホール2階ホールにて開催

「いたばし男女平等フォーラム」は、区民実行委員と板橋区との協働で毎年開催されています。  
今年度は、11名の区民実行委員とともに、5月から実行委員会を重ねてきました。当日は、雨にもかかわらず、171名もの方にご参加いただき、大盛況のフォーラムとなりました。

**講演** 「不況時代の暮らし方と生き方 ～イギリスの夫婦はなぜ手をつなぐのか～」  
作家、『ミスター・パートナー』編集長 井形慶子さん



井形さんの著書のタイトルにもなっている「イギリスの夫婦はなぜ手をつなぐのか」をテーマに講演をいただきました。ご自身の経験に基づいたお話や、イギリスの男女の暮らし方についてなど、盛りだくさんでした。

講演では、「イギリスをはじめ欧米諸国は、自分が思ったこと、感じたこと、おかしいと思うことを相手に表現する文化をもっている。常に愛情や疑問を、態度や言葉で表現し、誇りをもって周囲に発信している。そのことが、夫婦になっても手をつなぐという姿に結びついていくのだと思う」というお話をいただきました。スクリーンにイギリスの男女の写真を映しながらの講演だったため、観ながら楽しめる内容でした。

講演後には質疑応答の時間があり、参加者の皆さんから多数の質問が寄せられました。「自分の価値観を大切に生きていくためには、好きなもの、自分が本当に譲れないものをはっきりさせることが大事」というお言葉が印象に残りました。

参加者の声

イギリス人の夫婦関係、大いに参考になりました。

これから年をとっていくのが楽しみになりました。

人と比べず、私らしく生きていきたいです!!

**ミニコンサート** メゾソプラノ 鈴木 美恵子さん ピアノ 松野 晴恵さん



「里の秋」、「紅葉」などの日本歌曲では、しっかりとした美声を聴かせ、「メリーウィドウワルツ」では、会場の男性と一緒に華麗なダンスを披露してくださいました。

コンサートの中盤には、「ノクターン」、「マズルカ」の2曲のピアノソロがありました。また、曲と曲の間のお2人のトークはとても楽しく、会場内からも笑いが絶えませんでした。